

バストリオ『Holy cow／わたしたちは一度しかない』 本藤美咲降板のお知らせ（1/3）

2024年10月27日

2024年11月2日（土）から京都芸術センター フリースペースで上演予定の『Holy cow／わたしたちは一度しかない』（KACパートナーシップ・プログラム2024）にて、出演者の本藤美咲が体調不良により降板することとなりました。なお、公演につきましては予定通りの日程で実施いたします。

変更にもなうご予約のキャンセルをご希望のお客様はinfo@busstrio.comにご連絡ください。

どのような態度で本作に取り組むのか、今野裕一郎と本藤美咲からのコメントも記載しますのでご一読ください。

バストリオ『Holy cow／わたしたちは一度しかない』 本藤美咲降板のお知らせ（2/3）

2024年10月27日

今野裕一郎コメント

これまで全ての上演が、この人たちとしか作れないものを舞台上でやるのがバストリオがやってきたことです。もちろん『Holy cow／わたしたちは一度しかない』もそのつもりで制作時間を過ごしてきました。

ただ今回、本藤美咲さんがこの舞台を急病のために出れなくなりました。いまは休んで回復に向かっていますのでひとまず安心してください。

彼女とバストリオはこの一年ずっと一緒に何作もやってきました。仕事仲間という範疇を越えて、共に生きているというような人なので、ただ彼女が順調に回復して健康になることを願いながら、いまこの舞台を彼女とできないことをただ悔しい、一緒につくりたかった、という正直な気持ちのままで本番に向かうことにします。

クリエイション真っ只中での事態のため中止も考えましたが、そもそもやりたかったことなど捨て去り、一から舞台を立ち上げます。

降板という言葉はありますが、彼女の身体は舞台にはいないけど、わたしたちは彼女と共にあるという舞台をやりたいです。

ちなみに代役などありません。そういう舞台をつくってないので。

ファンの方は彼女を見れないことを無念に感じてもらって大丈夫です。本藤さんは最高なので。

というわけで、今いる仲間たちと京都にバタバタと向かいます、笑えるくらいバタバタしています。

この一回しかない舞台を。よろしくお願ひします。

バストリオ『Holy cow／わたしたちは一度しかない』 本藤美咲降板のお知らせ（3/3）

2024年10月27日

本藤美咲コメント

バストリオとのクリエイションはいつも充実していて、一緒にやっている人たちをたくさん見つめて、自分のことも見つめてもらって、自分で見つめ直すことにもなって、人間の根っこの部分で関わっていると思っています。

そんなバストリオの現場を本当に大切に思っていて、バストリオが久しぶりに京都という地で作るこんな機会と一緒にやろうと声をかけてもらえたことも本当に嬉しくて、だから最後まで全うできない自分が本当に悔しくて涙が止まりません。

これまでのクリエイションの日々は素晴らしいものだったし、私が出演しないことを決断してからのクリエイションの時間は私に想像しきれないようなスピードとエネルギーで猛烈に作品が組み上げられて行っていると思います。

今回の作品がどんなものになるのかこの目で見てその場で肌で感じることは一生叶わないことを思うとまた悔しさが込みあげますが、私の体の安全を第一に考えてくれたメンバーに感謝して療養に専念します。

観に来てくださる皆様、今回の上演が本来予定していた形でなくなってしまったこと、本当に申し訳ありません。

でも絶対にいいものが観られる舞台だと思います。いまのバストリオがやるこの作品をどうか沢山の方に見届けて欲しいです。よろしくお願ひします。